

別紙 1

1村1自然エネルギー プロジェクト

平成25年4月15日



団体名 諏訪市

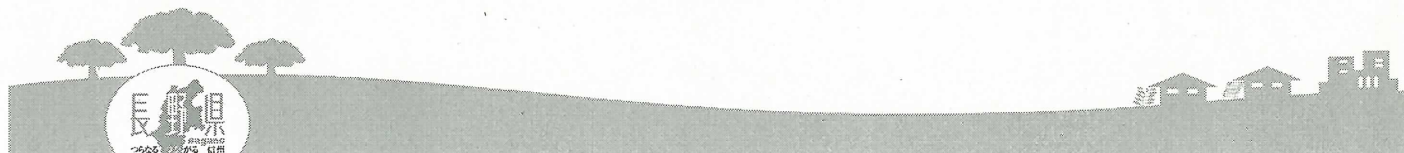
職氏名 諏訪市長 山田勝文



諏訪市は、信州の自然エネルギー資源を活かした「1村1自然エネルギープロジェクト」を以下のとおり推進しています。

区 分	摘 要			
取組の名称	温泉熱・地下熱利用システム普及促進プロジェクト			
取組の主体	諏訪市			
取組の構成団体名 (複数の者で構成する場合)	諏訪市			
普及する自然 エネルギーの種別等	温泉熱・地下熱			
取組の目的	温泉熱・地下熱を含む自然エネルギーの普及拡大			
地域関係者との協働 の内容				
プロジェクトの部門	①地域づくり、②ソーシャルビジネス、③開発研究、④その他 (場作りなど)			
取組(事業)の段階	①構想段階 ②実施段階 ③発展段階			
取組の概要	温泉熱・地下熱を有効に利用するシステムを構築し、冷暖房システムにどのように活用できるか検討する。			
事務局担当者の 連絡先	担当者所 属	生活環境課	氏名	櫻尾政行
	TEL	0266-52-4141 (214)	email	Kankyoku@city.suwa.lg.jp
備 考				

注) 変更登録申請を行う場合は、変更箇所に下線を引いてください。



別紙2

1 村 1 自然エネルギープロジェクト概要書

区 分	内 容
取組の内容	・当プロジェクトは、諏訪市の地熱を有効利用するために、平成25年度から温泉熱・地下熱利用について研究し検討していくもので、地域の冷暖房使用エネルギー削減と化石燃料の削減を目指しています。 平成25年度は地下熱利用システムの講演会、勉強会を開催する予定です。また、各専門分野（①地下水の流動解析②水処理・土壌汚染③建築設備・地域冷暖房④地中熱全般⑤地水環境工学⑥火山学⑦産学官連携⑧地元有識者）8名の有識者からなる専門委員会を設置し研究していく。 ・既存ボーリングデータから最適な地下熱利用システムについて概略調査を委託する。 ※要領第9で規定する別表2-1、2-2で定める部門別の審査項目・基準を踏まえて記載してください。
取組を行うコミュニティの区域	・諏訪市全域
構成員の役割	・事業主体：諏訪市 (構成員の役割分担、執行体制について記載)
現に活動しているかの有無	・無し
活動の成果等の帰属	・諏訪市
普及推進体制	・諏訪市 ・温泉熱地下熱専門委員会を中心に検討し研究していく ・信州大学、地中熱利用促進協会他からの助言
取組の有効性	・諏訪市の温泉熱地下熱を利用促進するために、諏訪市モデルを構築することにより具体的に冷暖房システム設計が速やかにできる。また、エネルギーの地産地消を推進することにより温暖化対策にも寄与する。
継続性及び発展性	・様々な公共施設、民間建築物への応用 ・諏訪市の地産地消モデルとしての位置付け
関係法令の手続き状況	
団体設立年月日	平成25年 4月 18日
ホームページ	http://www.city.suwa.lg.jp
備 考	

添付書類 ①組織の規約(市町村の場合は不要)、②プロジェクトの概要書(別紙)、③構成員名簿、④取組の内容の分かる資料(写真等)

